

## 2. スケジュール

ここでは、キャスト21のエントランスゾーン及びコアゾーンに関連する事業等の目的、概要、事業スケジュールの整理を行い、エントランスゾーンおよびコアゾーンの土地利用可能年次を確認します。

### 2-1) 基盤整備スケジュール

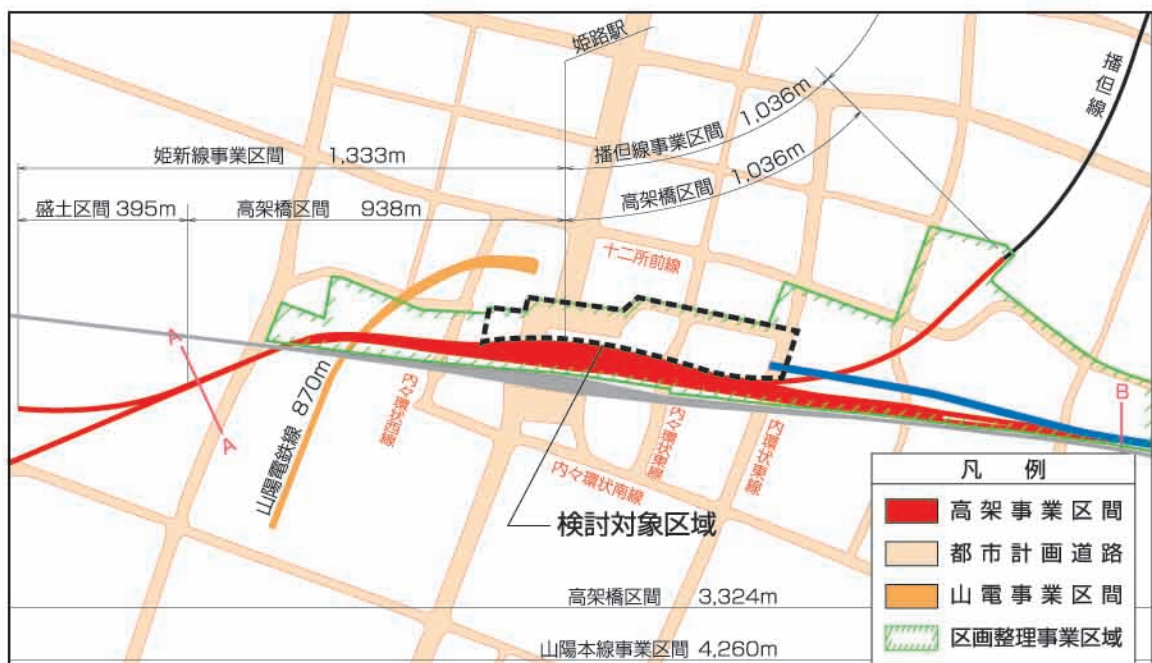
#### (1) JR山陽本線等連続立体交差事業

##### ① 事業の目的

姫路駅周辺整備の根幹事業として、JR山陽本線、播但線、姫新線の高架化等を行い、南北市街地の一体化と交通の円滑化を図る。

##### ② 事業の概要

区 間	・ 山陽本線 市川右岸～中央南北幹線 約4.3km ・ 播但線 姫路駅取り付け部 約1.0km ・ 姫新線 姫路駅取り付け部 約1.3km
姫路駅部	・ 面積：約59,000m <sup>2</sup> ・ ホーム面数：3面 ・ 路線数：7線 ・ 留置線数：4線
貨物設置等	・ 貨物基地：別所地区へ移設 約7.8ha ・ 車両基地：飾西地区へ移設 約2.9ha ・ 播磨高岡駅に行き違い設備
山陽電鉄線	・ 現在線付近切り下げ
施 行 者	兵庫県
総 事 業 費	約609億円



キャスト21整備プログラム検討対象区域とJR山陽本線等連続立体交差事業

### ③ 事業スケジュール

#### <これまでの経過>

- 平成元年3月 : 事業認可
- 平成2年12月 : 工事協定締結
- 平成3年2月 : 起工式
- 平成6年3月 : 別所貨物基地、飾西車両基地開業
- 平成9年6月 : 山陽本線東部高架区間（市川～朝日橋間）約1.6kmの完成
- 平成18年3月 : JR山陽本線の高架化・山陽電鉄線本線の移設完成

#### <今後のスケジュール>

- 平成18年度～ : 山陽本線の軌道撤去
- 平成20年度 : 播但・姫新線の高架化・軌道切り替え完成
- 平成21年度 : 播但・姫新線の軌道撤去

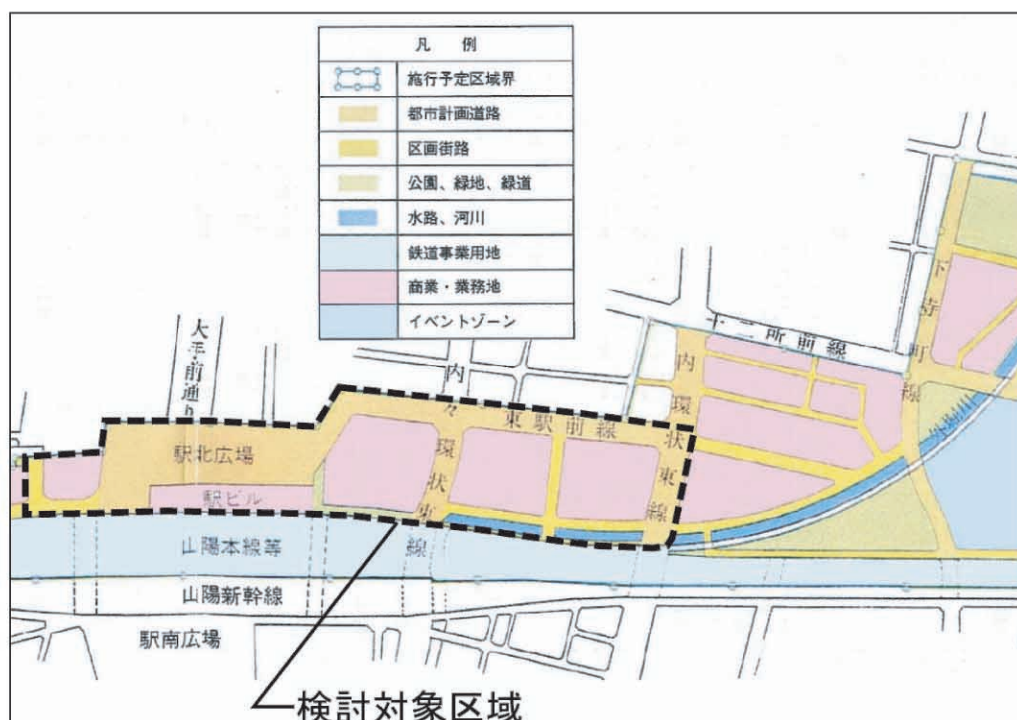
## (2) 姫路駅周辺土地区画整理事業

### ① 事業の目的

姫路駅周辺地域の道路整備など、都市基盤施設整備を行い周辺街区の再整備並びに高架化にともない発生する広大な鉄道跡用地を利用可能な土地へと整備する。

### ② 事業の概要

施行区域面積	約45.5ha
施 行 者	姫 路 市
事業施行期間	平成元年5月30日～平成24年3月31日
総 事 業 費	約345億円



キャストイ21整備プログラム検討対象区域と土地区画整理事業

### ③ 事業スケジュール

#### <これまでの経過>

昭和62年2月 : 都市計画決定告示

平成元年5月 : 事業認可

平成9年度末 : 仮換地指定概ね完了

平成10年3月 : 東部高架区間の完成にあわせて、都市計画道路3路線を暫定  
開通

#### <今後のスケジュール>

連続立体交差事業との一体事業であり、高架化完了後に現軌道撤去跡地の関連公共施設整備を行う。



## 2-2) 全体整備スケジュール

